



根を伸ばす

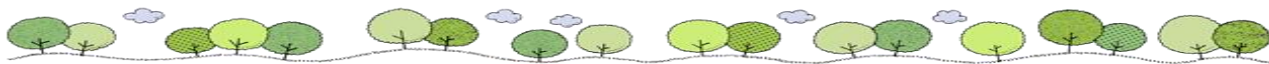
石岡市立園部中学校
第1学年通信 No. 6
2023. 10. 5

入学してから半年が経ち、いよいよ10月となりました。中学校生活の6分の1が終わったこととなります。期末テストも終わり、部活でも新人戦がひと段落した部活が多く、新たな目標をもち始めた生徒が見られます。また、20日に行われる友芽祭に向け、各学級で合唱に力を入れ始めました。昼休みや放課後には、生徒たちが自分たちでああでもないこうでもない話し合いながら、一生懸命に練習に取り組んでいます。

京都大学でシステム工学を専門とする川上浩司氏は、不便だからこそ得られる益がある「不便益」という考え方を提唱しています。様々な実例を著書で紹介してくれていますが、(通るたびに消えていくナビ、素数しかないものさし、紙の辞書と電子辞書、ロビーにしかないテレビなど) そのなかで、「バリアフリー」という考え方を紹介していました。読んで字のごとくバリアフリーをもじったものです。介護の世界での事例ですが、障害物(バリア)を完全に排除(フリー)のではなく、適切な場所に適切な障害物を設置することで、それを乗り越えるための身体機能を維持することを目的としているそうです。障害物(バリア)があること、つまり不便であることで身体機能が維持できる、不便益であると紹介しています。個人的には、中学生の生活に通じるところがあると感じています。障害物(バリア)にぶつかるからこそ、成長する部分があります。障害物(バリア)を取り除くのではなく、どうやったら乗り越えられるのか考えることに意義があると考えています。

使わない機能は衰えていく、これは生き物として自然な働きです。成長期を迎えて心も体もどんどん大きく強くなる時期。障害物を乗り越える経験から、自分で解決への道筋を見つけられるような力を育てていければと思います。

参考文献:川上 浩司「不便益のススメ 新しいデザインを求めて」



今月の行事予定

- 6日(金) 前期終業式 通知表配付
- 9日(月) **スポーツの日**
- 10日(火) 後期始業式 月曜日課
- 11日(水) 県南新人①
- 12日(木) 県南新人②
- 13日(金) 県南新人③
- 19日(木) 県南駅伝
- 20日(金) 友芽祭(午前中開催)
- 21日(土) PTA奉仕作業
- 23日(月) 実力テスト
- 25日(水) 県新人①
- 26日(木) 県新人②
- 27日(金) 県新人③

市新人戦

市新人戦が行われ、各部活熱戦を繰り広げました。

1年生にとっては初めての公式戦になりました。緊張した表情の中、夏休みの練習の成果を発揮し、園部中学校の代表として一生懸命、最後まで諦めずプレーをすることができました。中には、涙を流し悔しさを表す生徒も見られました。頑張った分、喜びや悔しさも大きくなります。その気持ちを忘れずに、次の総体や学校生活、学習へと活かして行って欲しいと感じます。



お知らせ

2学期制に伴い前期の終業式が10月6日(金)に行われます。通知表も配付いたしますので内容のご確認と保護者印の押印をよろしくお願いいたします。

確認後、10月13日(金)までに学校に持たせてください。

前期期末テスト

	国語	数学	社会	理科	英語	合計
学年	65.5	59	70.4	66.6	58.6	324

9月11・12日期末テストが行われました。上記の表は学年の各教科の平均点の一覧になります。夏休みが明けてすぐのテストであったため日頃の学習の成果が点数の差につながるような結果になりました。

実力テストも控えておりますので励ましの声かけをしていただければと思います。よろしくお願いいたします。